

総合特別区域評価・調査検討会において指定対象として推薦する申請(a)

(地域活性化総合特区)

区分	受付番号	名称	提出自治体等	(a)とした理由
地域	1	さがみロボット産業特区	神奈川県	全国で緊急性の高い高齢化問題への解決策として、ものづくり企業が集積する地域における介護用ロボット等の実用化に向けた提案であり、産官学の推進体制等が充実している点も評価でき、他地域におけるロボット関連産業集積を促進する効果も考えられる。
地域	3	”ふじのくに”防災減災・地域成長モデル総合特区(内陸のフロンティアを拓く取組)	静岡県	南海トラフ大地震対策は日本の経済活動の維持のために不可欠であり、防災と地域経済振興を結び付けた本提案の意義は大きいと考えられる。また、震災復興地域に対する機能モデルを提供することが期待される点も評価できる。
地域	7	岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区～AAA(トリプルエー)(エイジレス・アクティブ・アドバンス)シティおかやま～	岡山市	独自の介護報酬体系を導入することで最適化を行い、介護保険制度の改善を目指す意欲的な取組である。予防まで視野に入れている点、介護機器を対象にしている点及び体制が十分に整っている点も評価できる。
地域	8	九州アジア観光アイランド総合特区	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、福岡市、九州観光推進機構	九州全域で新たに観光モデルを構築する先駆的な取組であり、経験に基づいた適切な改革の要望が成され、構想も明確で、推進体制も整備されており、成果が期待される点が評価できる。
地域	10	ながさき海洋・環境産業拠点特区	長崎県、長崎市、佐世保市、西海市	海洋エネルギーの実用化や造船技術開発等地域的・技術的に優位にある分野での改革を要望する提案であり、他地域への波及効果も期待される点が評価できる。

総合特別区域評価・調査検討会において指定対象として推薦しない申請(b)

(国際戦略総合特区)

区分	受付番号	名称	提出自治体等	(b)とした理由
国際	1	群馬がん治療技術国際戦略総合特区	群馬県	重粒子線がん治療の技術的先端性や治療機器の開発の意義はあると考えられるものの、医療、医療機器の製造、医療ツーリズムの関係が具体性に欠ける等他の類似の医療プロジェクトとの比較優位が明らかでなく、また、地元企業との連携実績が乏しく、産業集積強化方策や事業の持続可能性を示す経済分析についても更なる検討が必要と考えられる。

(地域活性化総合特区)

区分	受付番号	名称	提出自治体等	(b)とした理由
地域	2	信州・地域主導型自然エネルギービジネスモデル創出特区～自然エネルギー100%・エネルギー自立の地域づくり～	長野県	豊富な山林・林業資源を活用しようという視点は評価されるものの、革新的な要素が少なく、事業内容について、例えば送電設備投資の言及がないなど数値的根拠がなく、持続可能性が不確実であるとともに、地元企業の参画も少数で、地域の活性化に資する更なる検討が必要と考えられる。
地域	5	しが医療・健康創生ものづくりイノベーション総合特区	滋賀県	健康管理機器や医療機器の開発による産業創出の意義は評価できるものの、最終目標が医療・予防サービスであるか「ものづくり」であるかが不明確であるとともに、独自性や提案内容を実現するための人的資源等の地域資源に課題があり、更なる検討が必要であると考えられる。
地域	6	奈良公園観光地域活性化総合特区	奈良県	世界遺産等の観光資源は豊富であるものの、観光産業の自立的な活性化のためには、民間の主体性を活用しての計画推進という視点が必要であり、目標達成に向けて、体制、戦略に関する更なる検討が必要と考えられる。